

3 施設・設備の整備と運営方法の改善

学習施設間のネットワーク化や設備・機器・学習資料の一層の充実に努め、また、運営方法の改善を図るため施設運営の市民参加のあり方について検討を進めます。

(1) 公民館機能の充実

より多く市民の皆さんに利用していただけるよう一層の利便性、効率性に富んだ公民館運営に努めるとともに、高齢社会、環境、男女共同参画社会などの現代的課題の講座や児童・生徒向け講座の開催に努めます。

(2) 図書館機能の充実

高度情報化社会における市民の皆さんの学習ニーズに対応できるよう図書・資料の収集・提供やレファレンスサービスの充実に努めます。また、子どもたちの読書離れ、活字離れに対応する事業や講座の開催に努めます。

(3) 体育施設機能の充実

生涯スポーツ社会の実現に向けスポーツ振興基本計画を策定し、体育施設の整備・充実、健康づくりの推進、総合型地域スポーツクラブの育成などに取り組みます。

(4) 文化施設機能の充実

文化会館を市民芸術活動の場として、埋蔵文化財調査センターを埋蔵文化財の学習拠点として、その機能の充実に努めます。



▲ひたちなか市文化会館



▲埋蔵文化財調査センター

(5) 学校施設の開放

特別教室、体育施設、余裕教室などの学校施設をより一層地域に開放するように努めます。

(6) 生涯学習センターの設置の検討

生涯学習活動の中核的施設として生涯学習センターの設置を検討します。

(7) 公共施設予約システムの構築

インターネットを利用した公共施設予約システムの構築を推進します。